

令和2年度国立大学法人東京海洋大学第10回役員会議事要録

日 時 令和3年2月5日（金）16時05分～16時15分

場 所 白鷹館2階 多目的スペース1（品川地区）及び Webexによるビデオ会議

出席者 竹内学長、東海理事、黒川理事、工藤理事、渡辺理事

陪 席 堀内副学長（兼 事務局長）、青山監事、久保田監事

事務担当者 溝部財務部長、永井企画評価課長ほか事務関係者

議 事

【審議事項】

1 国立大学法人ガバナンス・コードへの適合状況について

学長から資料1-1～1-2に基づき、国立大学法人ガバナンス・コードへの適合状況に関する報告書（案）及び本学の適合状況の詳細について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。また、報告書の公開にあたり軽微な修正等が必要となった場合の対応は、学長に一任することとした。

2 インフラ長寿命化計画（個別計画）について

事務局長から資料2に基づき、インフラ長寿命化計画（個別計画）について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

3 国立大学法人東京海洋大学と東京農業大学包括的連携推進のための基本協定書（案）について

東海理事から資料3に基づき、国立大学法人東京海洋大学と東京農業大学との包括的連携推進のための基本協定書（案）について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

主な意見等は以下のとおり。

- ・東京農業大学生物産業学部の海洋水産学科は本学の教育内容とも近い。また、毎年たくさんの受験生を受け入れている人気のある大学なので、協定を結ぶことで双方に良い影響があることを期待している。

【報告事項】

1 理事及び副学長等の職務分担について

学長から資料4に基づき、理事及び副学長等の職務分担について報告があった。

2 次期学部長・研究科長候補者について

学長から資料5に基づき、次期学部長・研究科長候補者について報告があった。

3 令和元年度に係る業務の実績に関する評価の結果について

学長から資料6に基づき、令和元年度に係る業務の実績に関する評価の結果について報告があった。

4 令和2年度補正予算（第3次）及び令和3年度予算の内示について

堀内事務局長から資料7に基づき、令和2年度補正予算（第3次）及び令和3年度予算の内示について報告があった。

5 本学における書面・押印・対面を求めている手続等の見直しについて

堀内事務局長から資料8に基づき、本学における書面・押印・対面を求めている手続等の見直しについて報告があった。

以上

配付資料

○令和2年度第9回役員会議事要録

資料1-1 国立大学法人ガバナンス・コードにかかる適合状況等に関する報告書（令和2年度）（案）

資料1-2 国立大学法人ガバナンス・コード適合状況 整理表

資料2 国立大学法人東京海洋大学インフラ長寿命化計画（個別計画）抜粋版

資料3 東京海洋大学と東京農業大学との包括的連携推進のための基本協定（案）

資料4 理事及び副学長等の職務分担について

資料5 次期学部長・研究科長候補者について

資料6 令和元年度に係る業務の実績に関する評価の結果について（通知）

資料7 令和2年度補正予算（第3次）及び令和3年度予算の内示について（概算要求事項の予算状況）

資料8 規則等により書面・押印・対面を求めている手続等についての一覧表 他